

『みんなで考える図書館市民フォーラム』での質疑応答について

No.	質問事項	回 答
①	東図書館は分館として存続するのか。	東地区の分館について、どこに置くか、どういう機能を持つかは、これからのワークショップで分館全体のあり方を考えていくとともに、利用者機能を注視しながら、規模、本の数、資料の種類について検討していきたいと考えております。
②	東図書館は、本館から分館になることでどのような変化が起こるのか。	現在3つの分館を5つに増やし、機能については中央図書館と連携をとって、分館での貸し出し、返却、予約受け取り、レファレンスサービスを出来るようにしたいと考えております。
③	東図書館は今の形ではなくなるということか。	分館のあり方は今後検討していきたいと考えております。
④	東図書館は今のよう規模で残るのか。他の先進地で設置されている分館がどのような形なのか。従来通りの利用が出来る東図書館は残して、近場の人が行けるようにして欲しい。	他市の分館の視察については十分に行けていないため、現時点では事例をお伝え出来ない状況です。また、分館のあり方については、今後、市民の皆さまと一緒にあり方全体を考えていきたいと考えております。規模を拡充する、現状のまま、縮小するという事は、これからの検討となるためご理解ください。
⑤	図書館の生命は新鮮な図書だと聞いたことがある。中央図書館は、新しい本を入れ替えることの出来る新鮮な図書館になるのか。	大きな図書館の棚が隙間だらけだったり、古い資料がずっと残っていることにならないように、新しい図書館の規模にあった資料を毎年揃えられるようにしたいと考えております。
⑥	学校図書館に司書を配置して多く開けていただきたい。登校拒否の子供たちも安心して行ける場所になればよいと思うので、学校図書館の充実をお願いしたい。	学校図書館については、子どもたちにとって一番身近な図書館であり、中央図書館の司書の能力を上げることで学校図書館とも連携し、学校職員とも繋がることで学校図書館を充実させていけるよう努めてまいります。
⑦	みんなで考える図書館市民フォーラムなのか、市の考えを聞くものなのか。東西図書館に通う人の声を聞いて欲しい。	今回のフォーラムは、今後行うワークショップの1回目と位置付けており、今回は舞鶴市図書館基本計画を知ってもらうことを一番大きな目的として開催しました。次回からは、ワークショップでグループワークを行い、皆さんの意見を聞かせていただく予定にしております。また、計画の内容については、出前講座として出向いて説明をさせていただく予定にしております。
⑧	東西図書館は、老朽化と空調設備の関係で使えなくなると聞いたが、東図書館改修のための試算をしたのか。	建物や設備の老朽化も進んではいますが、図書館再編については、図書館基本計画にあるように、図書館の課題を解決するために中央図書館を設けて全市域にサービスを届けることが大きな目的であります。現時点では改修金額を試算しておりません。
⑨	中央図書館の駐車場は有料か無料か。時間を気にしながら調べものをするのは気持ちよくない。	駐車場の有料か無料かについては、現在検討中であり、この件についても、ワークショップ等で意見を聞きながら市で判断してまいりたいと考えております。
⑩	ワークショップはいつ実施されるのか。	夏頃を目途に開催したいと考えております。また、1回ではなく、今年度中に5回程度行うなかで、しっかり皆様からのご意見を伺いたいと考えております。
⑪	東西図書館の資料は検索できるが、南・中・加佐分館の資料は、東西図書館のネットワークに入っていないのか。中央館ができる前でも、分館をネットワークの中に入れば、借りたい本を調べて、近いところで受け取りが可能になるのではないのか。現在、そのようなことがされているのか。	分館とのネットワークについて、現状はつながっておりません。中・南・加佐の分館で独立してそれぞれで運営しております。中央図書館と今度新たに作ろうとしている分館も含めた5館については、ネットワークでつなぐ計画にしておりますが、それまでに今の東西図書館と分館をネットワークの中に組み込むかについては、ご意見はいただいておりますので、取り組んでいくことについて検討していきますが、今のところお伝えできる方針には至っておりません。
⑫	昨年のフォーラムの時は、分館については何も決まっていなかったという話だったが、今話を聞くと、ある一定の方向の話をしている。いつ分館の方向について決まったのか。どういう経過で決まったのか。	分館のあり方については、現時点では内容や詳しい場所などは決まっていなかったところですが、基本計画の中で、現在の3分館に加えて、東地区、大浦地区にも分館の機能を持たせるということに記述しており、そのように進めようとしているところです。また、そのあり方については、今後、市民の皆さまのご意見を聞くワークショップなどで、どのように望まれているかなどお聞きをしながら、良い形を考えていきたいと思っております。まだはっきりとここにおいて、こんな分館にするということが固まっているわけではなく、基本計画の中で分館を置くという方針を謳っているところであり、
⑬	令和5年度で基本設計を予算化しているのか。	基本設計については、令和5年度の当初予算に計上しております。国の補助金も活用して、基本設計を実施する予定にしております。
⑭	用途も決まっていなのに、なぜ基本設計ができるのか。	基本設計は中央図書館の建設に係る設計であり、中央図書館を建設することは市として基本計画に沿って進めていくこととしております。中央図書館のサービスやどのような中央図書館に作り上げていくか、分館のあり方やどのように機能させていくかなどについては、今後市民の皆さまのご意見を聞きながら一緒に考えていきたいということで、今回のフォーラムを皮切りに、ワークショップ等でご意見をお聞きして一緒に進めていきたいと考えております。